

いい汗かいた 富士まつり

「さあ、富士ばやしをかけますよ。
はりきっていきましょう」

こんなかけ声があちらこちらで聞かれた富士まつりが、8月3日、4日の2日間盛大に行われました。

1日目は富士本町通りを中心として、各地区のおどり大会。

踊っている人たちの顔は、汗びっしょり、おどり大会は夜9時まででも続きました。

2日目も日中は、各種の協賛行事、音楽パレード・子どもみこしパレードと続き、まつりも最高潮、最後の締めくくりはおどり行進でした。



(ワッショイ、ワッショイまつりだワッショイ)



(整然と行進する富士見高のマーチングバンド)



(チビっ子はかわいいな)

あ
ふ
ふ
ふ
の
あ



家庭の給水施設点検制度を

(提言します) 電気・ガスには各家庭の施設を点検する制度があります。この制度が水道施設にもあっていいと思います。

例えば、蛇口のパッキンがへって

水漏れがあっても、素人では手におえない場合もあります。

少量の漏水でも水資源のためにはほおっておけません。

1年に一度ぐらいの検査をしていただけたら市民のためになるのではないのでしょうか。(平垣Iさん)

(おこたえします) 電気・ガス漏洩故障は発見がむずかしく保安上法定定期点検が義務づけられていると思います。水道の故障は発見しやすく、蛇口パッキンなどの簡単な修理の仕方は、各家庭に配布した水道ハ

ンドブックにイラスト入りで掲載してありますのでご活用ください。

ご提言の点検制度を仮りに全給水世帯、年一回実施しますと相当額の経費がかかり、水道料金で負担していただくことになります。低額な水の供給に努力している水道としては制度導入に踏み切れないのが実状です。

これからも機会あるごとに故障修理が各家庭で解り易く取り組めるような水道パンフレットを発行し、水道の理解を深めてもらうよう対応していきたいと思います。(市水道部)

あ ま ら し な ま つ り



(富士ばやしにあわせて、かっこよく踊れているでしょう)



(ひと息いれてがんばるぞ)



(神田明神太鼓も富士まつりを応援)

グループ訪問④

「うわーいママゴンから離れられたゾ」

富士子ども劇場子どもキャンプ

「うわーい空気がおいしい！」
大淵一小から歩いて4キロ、南富士高原村に着いた子どもたちは、リュックを放って早速とびまわっていた。
子どもキャンプは富士子ども劇場の青年層が中心となって小、中学生を対象に行って今年で4年目。去年からは親と離して子ども主体に実施している。

自然の中で子どもたちに豊かな経験をさせることがねらい。キャンプファイヤー、ハイキング、きもだめしなどが2泊3日の生活の中心。参加者はおよそ50人。

「自分の好きなことができる。それにママゴンから離れてうれしい。」
小学生の子どもが答えてくれた。



元気な子どもたち

「こうした中から自主性を持つ子に育ってほしいですね。」とリーダーの1人池田益郎さん(26歳)は語った。
連絡先 ☎64-0268 (事務局)